2022年度事業実績報告の概要(小規模事業経営支援事業費補助金関係)

団体名: 阿久比町商工会

事業名	車拳脚亜(背星・日め)	車掌宇結	主たる 対象者	事 業 評 価																			
尹禾石				目標①			目 標②				得られた効果				ABC	D評価	1		今後の展開・改善点等			備考	
巡回・窓口相談指	中央		指標	課題角	₹決提案 100.0 9		個々の事業所を巡回する ことにより、その事業所 ごとの課題や必要とする 施策など個別に対応する ことができ、小規模事業	総合		事実施	自己評価 A	調業	満足度 A	補足	目標①	目標② 現行どおり	経営状況を的確に 把握できるよう努 め、有益な情報の 収集と提供に努め る。						
導事業		·窓口相談指導延件数 437件(內非会員27件) ·課題解決提案延件数 20件 ·経営革新承認件数 0件	小規模事業者	目標	840	実績数値	890	目標数値	20	実績数値	20	者の経営改善につなげる ことができた。			評側	目標達成度	者への	必要性	-	実施方法①	実施方法②		0
															<u> </u>	Α		Α		現行どおり	現行どおり		
等と対象に正確な ・ 一部では、 ・ 一では、 ・ 一では ・ 一では	等を対象に正しい記帳方法	指導事業所数 68事業所 指導延日数 422日	小規模事業者	指標	指導事業所数		指標		記帳・税務面において商工会がサポートすること	総	3	事実	自己評価	西調事	満足度	補足	目標①	目標②	今後も小規模事業者を記帳・税制面				
	行い、適正な税務申告と経				(達成度	101.5	101.5 %)		(達成度		%)	で、正しい税務知識の習得や経営分析力を向上させることができた。		, 4	業施評側	Α	査業	A	•	上げる	*** ***	から支援してい く。	
	る経営力の向上に結びつけ				67		68	目標 数値		実績 数値			価		価の	目標達成度	要果の	必要性	-	実施方法①	実施方法②		
	するため、小規模事業者に とって必要な知識の習得や 時事的な問題についての啓 蒙を図り、事業者の資質向	業種別(美容業)講習会 7月19日 3人、10月18日 2人 業種別(理容業)講習会 12月12日 1人		指標	講習	留会開催	雀数	指標				集団講習会は、テーとでを をなっている事業を で、ことでを で、ことでを で、ことでを で、ことでを で、ことでを で、ことでを をするとをでを まとまったものでを をすることが、事業者がの で、の問える。				自己評価		満足度	補足	目標①	目標②	小規模事業者の ニーズを汲み講習を たテーマし、 を開催し、 を開催し、 は ります。	:
港 習会等	ప .	インボイス制度セミナー 9月9日 29人 起業家支援セミナー 9月18日、9月24日、10月1日、10		JO DK	(達成度 120.0 %)				. 9	%)	自本は、事業有が犯人なり 各々の問題点を深く掘り 下げて相談に乗ること で、その解決策を導くこ とができた。	総合評		事業施評側	Α	調査結っ	А		現行どおり		を考慮したものと		
		一日公庫 7月14日 3人、11月9日 3人 税務相談会 2月24日 15人、3月1日 20人 3月6日 11人、3月10日 14人		H 175	小 10 1へ 1		12	目標数値		実績 数値			価		価の	目標達成度	果の	必要性	=	実施方法①	実施方法②		
												新型コロナウイルス感染				Α		Α		現行どおり	目標② 出店数については、開催場所を考		
	を募り、各種イベントを開 催することにより、その集	物産展、即売会) 11月19日、20日開催		指標				指標				症の影響により3年ぶり の開催となった。町内外	総		事実	自己評価	事	満足度	補足	目標①	目標②	は、開催場所を考 慮すると適度な数	
祭典事業	客力を活かして地域の経済 活動を促進し、地域産業を	出店商工会会員企業・団体	中小· 小規模事業者		(達成度	(達成度 100.0 %)			(達成度	%)		から多くの人が来訪し、 各商工業者のPRの場とし	合評	, j	業施 評側	Α	査結	A	-	現行どおり		である。	0
	PRするとともに、地域の 総合的な振興を図ることを 目的とする。	6企業・団体		目標 数値	16	実績 数値	16	目標 数値				て活用することができ、 地域商工業の発展を図る ことができた。	価	価	価の	目標達成度	果の	必要性 A	-	実施方法① 実施方	美施万法(2)		
	個店の集客力向上につな	新型コロナウイルス感染症			参	参加店舗数						新型コロナウイルス感染				自己評価		満足度	補足	目標①	目標②	新型コロナウイル	H
	げ、商業全体を活性化する 事業を開催する。	により中止 [中止した事業] ・商業活性化事業	中小・	指標	(達成度			指標	(達成度	9	%)	症による中止のため効果 なし	総合		事実		調業	- A	新型コロナウイル	廃止		ス感染症の終息が 見通せないため、 他の事業へ転換す	
商業振興事業		- 尚未冶江七学未	小規模事業者	目標		実績		目標		実績			合評価	_	^{未他} 評側	目標達成度		必要性	ス感染症による中	実施方法①	実施方法②	る。	
				日標 数値	40	数値	-	数值		数値			ш	ш,	國 07	-	*の	_	止のため 評価なし	廃止			
	つながる魅力あるイベント	新型コロナウイルス感染症 により中止		指標	参加	商工会	員数	指標		1		新型コロナウイルス感染 症による中止のため効果				自己評価	事	満足度	補足	目標①	目標②	今後も地域活性化を図るため、各種	
街づくり事業	事業の実施等、地元商業者 の活性化を通して地域振 興、街づくりへの寄与を目	[中止した事業] ・農業まつり ・英比支部納涼まつり	中小・	10.134	(達成度	- 1	%)	101%	(達成度	9	%)	なし	総合証	_	事実業施証側	-	調業者	_	新型コロ ナウイル ス感染症	下げる		イベントを実施し ていく。	
国ンベグザボ	興、街づくりへの奇与を目 的とする。	・白沢区民文化祭 ・東部・南部学区凧あげ大	小規模事業者	目標数値	40	実績 数値	-	目標数値		実績数値			評価		評側価の	目標達成度	結への	必要性	による中 止のため		実施方法②		
				~ ⊫		~⊫		双旭		- I						_		_	評価なし	変更する			

2022年度事業実績報告の概要(小規模事業経営支援事業費補助金関係)

団体名: 阿久比町商工会

事業名	事業概要(背景・目的)	事業実績	主たる				事 業 評 価															
尹未右	尹未恢安 (月京・日刊)		対象者	目 標①			目標②				得られた効果		ABC				6		4	う後の展開・改		備考
経営強化事業	阿久比町内の中小・小規模 事業者の異業種交流活動の機 行い、営業・販促活動の機 会を確保することにより、 企業の発展及び地と業の 活性化に貸することを書的 とする。	・会員親睦事業(ボウリン グ大会) (7月12日、参加者 45名) ・日帰り視察研修 (9月21 日、参加者 15名) ・新春会員交流会 (1月7 日、出席世内企業連絡協議 会 (年3回、出席者 26名) 参加者数 合計183名		指標	参加者数		旨標				新型コロナウイルス感染 症の影響により3年ぶり に開催することができ た。異業種交流事業を実				自己評価		満足度	補足新型コロ	目標①	目標②	商工業者同士が商 工会の事業を通し て交流を深め、営 業や販売促進につ	ŕ
			中小· 小規模事業者		(達成度 70.4 %)			(達成度 %)		施することにより、商工 業者の営業・販売促進活 動の機会を確保すること ができた。		,第	実施	A 調業	調査は	Α	ナウイル ス感染症 の影響に	現行どおり		ながるよう努め る。		
			小观怪争呆有	目標	260 実績		目標数値		実績数値			価	一		目標達成度	を表して	必要性	より人数 制限を設 けたた め、実績	実施方法①	実施方法②		
				数値	数值	Ð	汉1但	!	剱個	<u> </u>	A 4724 + 40/- 1 1754				С		Α	数値が少 なくなっ た。	現行どおり		A // L - L - L - L - L	
	制度の施策について幅広く	商工会報「INFORMATION」 隔月 5月、7月、9月、11 月、1月、3月 年6回発行		指標	会報発行回数		旨標				会報誌を発行し、各種補助金や施策等、中小・小	合	重	実	自己評価	画調 事業者	満足度	補足	目標①	目標②	今後も中小・小規模事業者支援のための施策や情報を りつける。 りつける。 りつける。	
広報事業	周知を行い、 会員サービス の拡充を図る。		中小 · 小規模事業者		(達成度 100.0 %)			(達成度	(達成度 %)		規模事業者が必要とする 情報をタイムリーに提供 することで、商工業者の		,第	施	Α		Α		現行どおり			`
			7,7,7,7,7,7	目標 数値	8 実績 数値		目標的値		実績 数値		発展に役立てることができた。			iの E	目標達成度	単への	必要性		実施方法①	実施方法②	ため会報を発行していく。	.
	青年部・女性部員間での交	青年部員 25名		×112			V 112				研修会などの開催によ			+	Α		Α		現行どおり	0	今後も部員の加入	
	流や社会福祉活動を通じて 地域との関わりを持つこと により、地域社会の発展により、地域社会の発展と により、地域社会の発展と しての資質の向上を図るこ とを目的とする。	・青年部委員会 11回・青年部各種事業女性部員 26名・女性部委員会 5回・女性部各種事業		指標	青年部・女性部員数 指標 (達成度 87.9 %)		指標(達成度				り、若手後継者等として の資質を育てるととも	総	3	実	自己評価	調事	満足度	補足	目標①	目標②	勧奨に努め、組織 を強化していく。	
青年部・女性部事			中小 · 小規模事業者						隻 %)		に、親睦や交流を深め、 社会福祉の増進に資する	合評	,第	施	Α	査業者	Α		下げる			
*			7,2,0,7,2,7	目標数値	実績 数値		目標		実績 数値		事業を積極的に行い、地 域社会の発展に寄与する	価		。 の	目標達成度	果の	必要性	1	実施方法①	実施方法②		
*******	女性部員を対象に、資質向上と	上州如次所力 L 古 类 / L >		双胆	双恒	30					ことができた。				В		Α		現行どおり		新型コロナウィル	
石于仮拠有等育成 事業 (セミナー)	なるセミナーを開催する。 (阿久比町商工会、東浦町商工	女性部資質向上事業(セミナー開催)(9月) ・参加者数 60名 (※7商工会の合計) ・参加者満足度 90%(アンケート調査)		指標			指標		参加者満足度		セミナーを通して、地域 の絆、人と人の絆、商工 会女性部の絆を強くし、	総	3	事	自己評価	調事	満足度	補足	目標①	日標② ス感染症の	和型コロデリイル ス感染症の影響も 鑑み、参加人数の	,
	会、内海商工会、豊浜商工会、 師崎商工会、美浜町商工会、武 豊町商工会の合同開催(知多支 部商工会女性部連絡協議会))		女性部員		(達成度 46.2 %)			(達成度	112.5 %)	会後の女性部活動を推進 する上での礎をつくるこ	合評		施	Α	査業者	A		下げる	現行どおり	鑑み、参加人数の 目標値を下げる。		
				目標 数値	130 実績 数値		目標 数値 80		実績 数値	90	とができた。	価		iの E	目標達成度	果の	必要性		実施方法①	実施方法②		
	中小企業、小規模事業者の	各種共済加入促進		~ E			~ III		∞ IE		商工業者の必要な共済や				В		A		現行どおり	現行どおり	今後も共済制度の	,—
	平小正来、小規模事業有の 経営・雇用の持続的な安定 を図るために、各種共済制	·中小企業共済 447件 ·小規模企業共済 116件 ·中小企業倒産防止共済17 件 ·中小企業退職金共済 9件		指標	•		旨標				従業員の福利厚生に役立 つ共済の加入促進を行	総	3	実	自己評価	調事	満足度	補足	目標①	目標②	内容を商工業者に 	
福利厚生事業	度の普及を通して企業の健 全な育成に資することを目		中小· 小規模事業者		(達成度 86.6 %)			(達成度		%)	い、企業の安定的な発展を図ることができた。	合評	, 3	施	В	查業者	Α		現行どおり		き、制度の普及に 努める。	-
	的とする。			目標	580 実績 t	589	目標数値		実績			価		iの ^E	目標達成度	型へ果の	必要性		実施方法①	実施方法②	23.17.00	
		各共済加入件数 合計 589件		数值	数值	90	改1世		数値		W KI 10 80 + 36 - 4 - 4 - 4 - 4 - 4 - 4 - 4 - 4 - 4 -				В		Α		現行どおり		45 15 88 4th 47 77 46 W	
		・労働保険事務組合加入者 の労働保険年度更新事務 ・労働保険事務組合加入者 の労働保険判納付事務 ・その他各種手続き事務 事務組合員数 84件	中小· 小規模事業者	指標	労働保険事務組合員数		指標		<u>-</u>		労働保険事務の委託代行を行うことにより、事業	総	3	実	自己評価	調事	満足度	補足	目標①	目標②	新規開業者及び労働保険未加入者に	
					(達成度 103.7 %)		(達成		成度 %)		者の事務処理の負担を軽減するとともに、労働保 険の適正な運用を図るこ	合評	,第	施	A 查	『 査 者	Α		上げる		加入勧奨を行い、事務委託者を増や	,
			小风铁尹未白	目標数値	実績 数値	84 E	目標数値		実績数値		使の週止な連用を図ることができた。	価	1-	F1則 「の	目標達成度	短	必要性		実施方法①	美胞方法②	していく。	
目的とする。			奴 旭	9X 1E	90	以但		双胆						Α		Α		現行どおり				